

2013[環境プロジェクト]ゲスト講師による特別講義

『そうだったのか！企画って！？』～人を動かす企画・発想力を身に付けよう！～

日時：2013年4月23日（火）4限（14：40－16：10）

会場：武蔵野大学有明キャンパス A030301 教室

講師：名和田 竜 さん

合同会社平成志援隊 隊長（代表）

内閣府認証 NPO ランチェスター協会 理事

同協会認定インストラクター

ランチェスター戦略学会 役員

※講師より

『そうだったのか！企画って！？』～人を動かす企画・発想力を身に付けよう！～

- ・今求められる人材とは？
- ・発想力って何だろう？
- ・あの商品はなぜ生まれた？
- ・成功するマインドとは？
- ・今でしょ！

皆さんも企画や企画書という言葉は、よく耳にするかと思います。
社会に出るとこの言葉はさらに日常的に使われます。
とは言え、本当の意味で企画や企画書の意味を理解している人って
意外に少ないのも事実です。

企画書を書くには、当然企画力が求められます。
これは何となくわかりますよね？

でもその企画力の前には、切り口発見の視点や発想力、
またその発想を形にする構想力何ていうスキルも求められます。

さらに行動力、実行力といったものまで求められます。

ですが、この全てのスキルを身に付けてる人
っていうのは社会に出てもそう多くは有りません。

それは、今までそのようなスキルやマインドを
持っていなくても社会で通用する時代が長く続いてきた
ということも一因と言えるでしょう。

但し、これからの時代はそうは行きません。

逆に言うと、このスキルやマインドを早くから持つことは
社会へ出た時に皆さんにとって大きな武器となることでしょう。

今回は、今社会で求められる企画・発想力とは何か？
本当に必要とされる人材となる為に必要なマインドについて
皆さんに楽しく、わかりやすくお話ししていきたいと思ひます。

【名和田 竜／プロフィール】

合同会社平成志援隊 隊長（代表）
内閣府認証 NPO ランチェスター協会 理事
同協会認定インストラクター
ランチェスター戦略学会 役員



大学卒業後、SP専門の広告代理店、マーケティング・エージェンシーにて、営業・プランナーとして数多くの大手メーカー及び流通企業等の成功企画を手掛ける。

営業時代には、大手レンズメーカーを担当し、代理店・メガネ店に対する営業マニュアル・販促ツール等の提供を実践支援する。また、営業だけにとどまらず、全国のメガネ店に対する販促企画・販売マニュアル制作等のエンドユーザー向けの企画プロデュースも行う。

プランナー時代には、コンビニ業界に関して約7割の業界企業のプロモーションに携わったエキスパート。年間販促計画を始め、商品開発等までを企画プロデュース。その中には、雑誌・TV などにも取り上げられた企画も多々ある。

その後、ランチェスター戦略、マーケティング戦略を中心とするコンサルタントとして独立。企業・個人に対するマーケティング戦略に関するコンサルティング及び研修、カレッジ講師をはじめ、執筆・講演など幅広く活動中。

理論だけではない現場経験と案件数に裏付けされた的確なコンサルテーションには定評がある。

現在は、特に全国の個人経営者及び小さな会社が大きな会社に勝つための戦略指導に力を注ぐ。また、会計事務所（税理士）を始め土業に対しても豊富な支援実績を持ち、講師、コンサル活動は年間 100 案件を優に超す。

NPO ランチェスター協会主催：専門研究コース、ワークアウト講座、実践セミナーを始め、
㈱シナプス主催：マーケティング・カレッジ、㈱企画塾主催：企業内研修、
テンプスタッフ㈱主催：「自分マーケティング」「発想法講座」等でも
人気講師として活躍中。

【著書】

※『全図解 ランチェスター戦略がぜんぶわかる本』（あさ出版）⇒タイでも翻訳され出版

※『誇りを持って稼げる！最強の私を手に入れる！』

-不況に負けない自分自身を武器にする戦略-（ビジネス社）

※『社長のための経営ハンドブック 2012 年版』（日経 BP 社）

※日経BP オンライン連載『小が大に勝つ！不滅のランチェスター戦略』（11 年/1 年間）

※東商新聞連載：小さな会社の基本戦略（10 年 6 月～10 月）

※月刊ぎふと連載：『小さな会社の一点突破戦略』（09 年 5 月～10 月終了）

※その他、ランチェスター協会編著、富田真司氏の企画書本に執筆協力
「A4一枚！すばやくまとめる「企画書&提案書」カンタン作成術」（すばる舎）

「A4・1枚最速の企画書」（宝島社）

「図解で身に付くランチェスター戦略」（中継文庫）

■関連 WEB

合同会社平成志援隊 <http://heisei-shientai.com/>

名和田竜オフィシャルブログ <http://www.ryonawata.com/>